

日本 刀物語

変遷と魅力

今はむかし
それはそれは美しい

お刀があつたそうなの

R5
9.21 Thu — 11.5 Sun

会期中無休

 致道博物館
CHIDO MUSEUM

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18 Tel.0235-22-1199

主催 公益財団法人 致道博物館

共催 山形県・(公財)山形県生涯学習文化財団・鶴岡市教育委員会

開館時間 9:00~17:00(入館受付は30分前まで)

入館料 一般800円/高大生400円/小中生300円(各種割引有)

太刀 銘 一 備前国□□住人左兵衛尉助次 延慶三年二月日 (金象嵌銘) 袖ノ雪

下掲「刀 朱銘 来国次」の部分

伝承や
由来のある刀

日本刀物語

～ 変遷と魅力 ～

9.21 Thu - 11.5 Sun

時代や作刀地域
による特色



重要文化財 短刀 銘 吉光(名物 信濃藤四郎)
当館蔵

刀 銘 久道(土屋虎松 仇討ちに使用) 総持寺蔵
写真提供 鶴岡市立藤沢周平記念館/撮影 八尾坂弘喜氏

刀 朱銘 来国次(山野辺光茂所持)
最上義光歴史館寄託

日本が世界に誇る鉄(はがね)の美。

日本刀は、古来より武具として、祭具として、贈答品として、そして美術品として、日本の歴史とともに在りました。

何度も鉄を折り返して鍛練し、反りがあり美しく強い日本刀が生まれたのは平安時代後期のことです。

以来、幾人もの刀匠たちが、自らの技を磨き、何世代にもわたって技を継承し、新たな技に挑戦し続けました。

本展では、出土した古代の直刀から「古刀」「新刀」「新々刀」まで、時代ごとに変化する特色、そして大和・山城・相州・備前・美濃の「五箇伝」など、地域ごとに異なる魅力を紹介します。あわせて「天下三作」と称された正宗・吉光・義弘、「幕末三作」の水心子正秀・大慶直胤・源正行(清磨)の刀剣も出品します。

名刀は時の権力者や有名武将など、人から人へと手に渡り、今に伝わります。歴史的な事件に接したり、不可思議な由来、伝承をもつ刀もあります。日本刀はなぜ人を魅了し惹きつけるのか、歴史的な変遷を辿り、その魅力を探ってみましょう。



重要美術品 刀 銘 以南蜜鉄於駿州越前康継/
濃州所生藤原藤野小刑部自珍
当館寄託



蔵手刀 逸佐町三崎山出土品 8世紀頃カ
酒田市指定文化財
酒田市立資料館蔵

刀匠・上林恒平氏による 刀身彫刻実演

- ① 10月14日(土) 各日 10:30～15:00
- ② 10月15日(日) (昼休憩等あり)
- ③ 11月5日(日)

はじめての刀剣 ～ 触って聞いて、見る体験 ～

10月29日(日) 14:00～15:30

講師: 矢口秀春氏 (日本美術刀剣保存協会 庄内支部副支部長)
申込: 先着15名
参加料: 500円(資料代)

学芸員によるギャラリートーク

- ① 9月24日(日) ② 10月28日(土)
- 各日 14:00～15:00

致道博物館 × 刀剣乱舞ONLINE 刀剣男士 信濃藤四郎 in Chido Museum 7



©2015 EXNOA LLC/NITRO PLUS

- ※来館者にコラボカードをプレゼント(全期間)
- ※オリジナルコラボグッズの販売(WEB販売有)
- ※刀剣男士 信濃藤四郎等身大パネル、記念祝画の再展示など
- ※コラボイベント(10/21)『刀剣乱舞ONLINE』宣伝隊長「おっさい こんのすけ」が来館します!!



- JR鶴岡駅より
バス10分
「致道博物館前」
下車徒歩2分
- 山形自動車道
鶴岡I.C.より
車で5分
- 庄内空港より
車で20分



致道博物館 CHIDO MUSEUM

「致道」の名称は、庄内藩校致道館に由来します。
出典は「論語」で「君子学んで以て其の道を致す」です。

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18
電話: 0235-22-1199 FAX: 0235-22-3531
<http://www.chido.jp/> E-mail: infochido@chido.jp



当館ホームページ



当館X(旧ツイッター)